

平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小川毅彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木憲一

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト、個人投資家向け)

TEL 03-5777-7727

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	7,472	△4.8	313	19.1	357	31.6	209	54.9
24年6月期第2四半期	7,851	21.1	263	26.6	271	22.1	134	△15.0

(注) 包括利益 25年6月期第2四半期 206百万円 (52.2%) 24年6月期第2四半期 135百万円 (△14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	2,198.38	2,197.57
24年6月期第2四半期	1,419.65	1,419.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第2四半期	4,913	3,230	65.7
24年6月期	5,209	3,289	63.1

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 3,230百万円 24年6月期 3,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	3,000.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	17.7	920	46.1	950	42.3	560	58.0	5,886.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期2Q	95,140 株	24年6月期	95,140 株
25年6月期2Q	— 株	24年6月期	— 株
25年6月期2Q	95,140 株	24年6月期2Q	95,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年7月1日～平成24年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により穏やかな回復の兆しが見られた一方で、円高の長期化、欧州における債務問題の長期化、中国の経済成長の鈍化及び日中関係悪化等の影響により、景気の先行きについては引続き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループにおいては、人材需要が旺盛な自動車関連業界に対して、当社グループの総合力を活かした提案営業を重点的に展開し、業容の維持と収益率の向上をはかりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,472百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は313百万円（前年同期比19.1%増）、経常利益は357百万円（前年同期比31.6%増）、四半期純利益は、209百万円（前年同期比54.9%増）と微減収ながら増益となりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりです。

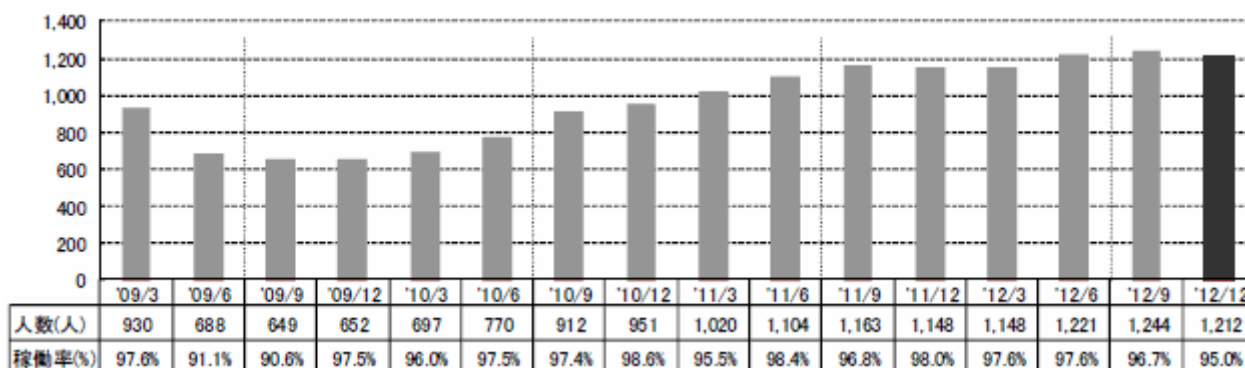
（技術者派遣・請負・委託事業：株式会社トラスト・テック、香港虎斯科技有限公司）

当セグメントは、研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。

当第2四半期連結累計期間においては、景気変動に伴い半導体装置関連企業との取引量が減少したものの、自動車関連企業からの人材需要に的確に対応して増収をはかり、売上高は3,900百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント利益は301百万円（前年同期比66.3%増）となりました。

なお、平成24年12月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、第1四半期連結会計期間末の1,244名から32名減少して1,212名となりました。（前年同期末比64名増加）

■技術者派遣・請負・委託事業の技術社員数の推移



※ 人数:月末技術者数稼働率:末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

なお、人数には当該セグメント売上計上分に対応したコンサルタント業務委託先の技術者数を含んでおります。

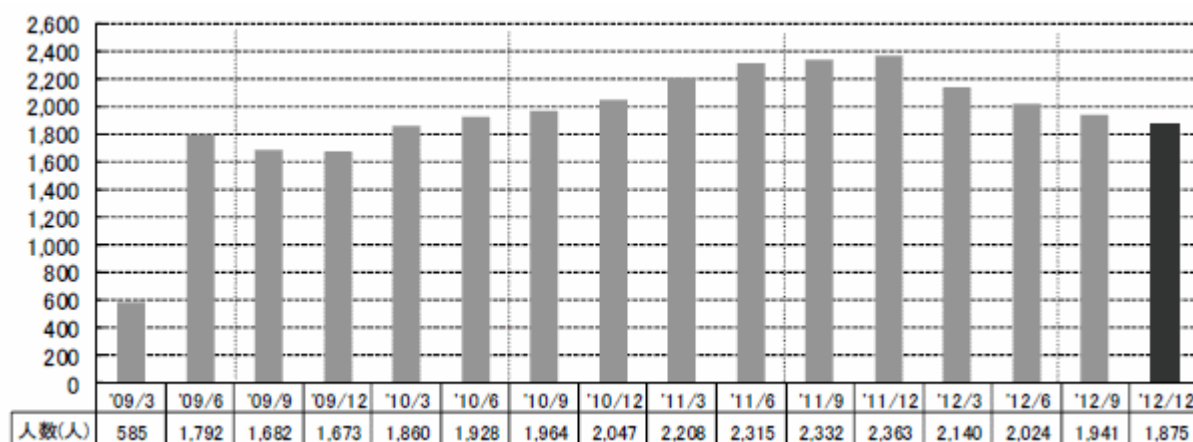
（製造請負・受託・派遣事業：株式会社T T M）

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における人材の需要に対する請負・受託・派遣の事業を領域としております。

当第2四半期連結累計期間においては、顧客企業の生産調整や生産設備の統廃合、派遣先の派遣受入期間の終了等の要因により、売上高は3,541百万円（前年同期比18.4%減）、セグメント利益は44百万円（前年同期比41.9%減）となりました。

なお、平成24年12月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、第1四半期連結会計期間末の1,941名から66名減少して1,875名となりました。（前年同期末比488名減少）

■製造請負・受託・派遣事業の技能社員数の推移



※ 人数:月末技能労働者数当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

※ ㈱T T Mの子会社化（'09/3）により、'09/4～6の間に1,520名の増員となっております。

（障がい者雇用促進事業：共生産業株式会社）

神奈川県相模原市に当社が保有する不動産内のテナント企業事務所の清掃や地元企業からの軽作業を中心とした業務を請負っております。当該会社は、厚生労働大臣の認可を受けた当社グループの特例子会社として、障がい者と健常者が役割分担をしながら共に協力して働けるよう職場環境を整備し、障がい者の雇用促進に努めております。

当第2四半期連結累計期間における売上高は15百万円（前年同期比4.3%減）、セグメント利益は3百万円（前年同期比40.0%減）となりました。

（不動産賃貸事業：株式会社トラスト・テック）

神奈川県相模原市に当社が保有する賃貸用不動産の入居率は、従前どおり高い水準を維持しました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は27百万円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は7百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産

（資産）

流動資産の残高は、3,845百万円（前連結会計年度末は4,136百万円）となり、290百万円減少いたしました。主たる変動項目は、売掛金及び受取手形の減少（前連結会計年度末比231百万円減）、現金及び預金の減少（同51百万円減）です。

固定資産の残高は、1,068百万円（前連結会計年度末は1,073百万円）となり、5百万円減少いたしました。

この結果、資産合計は4,913百万円（前連結会計年度末は5,209百万円）となり、296百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債の残高は、1,646百万円(前連結会計年度末は1,877百万円)となり、231百万円減少いたしました。主たる変動項目は、未払費用の減少(前連結会計年度末比332百万円減)です。

固定負債の残高は、37百万円(前連結会計年度末は42百万円)となり、4百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は1,683百万円(前連結会計年度末は1,919百万円)となり、236百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は3,230百万円(前連結会計年度末は3,289百万円)となり、59百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の配当による減少266百万円及び四半期純利益による増加209百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ51百万円減少し、1,695百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、229百万円(前年同四半期は49百万円の収入)となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益357百万円、売上債権の減少232百万円であります。支出の主な要因は、未払費用の減少332百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、11百万円(前年同四半期は77百万円の使用)となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出15百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、270百万円(前年同四半期は268百万円の使用)となりました。この主な要因は、配当金の支払額265百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月10日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成24年8月1日付で、株式会社テクノアシストは連結子会社である株式会社T T Mを存続会社とする吸収合併により消滅しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,747,898	1,695,991
受取手形及び売掛金	2,122,442	1,890,810
その他	266,002	258,692
流動資産合計	4,136,343	3,845,493
固定資産		
有形固定資産	184,262	185,061
無形固定資産		
その他	140,046	149,055
無形固定資産合計	140,046	149,055
投資その他の資産		
投資不動産	598,144	594,550
その他	151,056	139,659
投資その他の資産合計	749,201	734,210
固定資産合計	1,073,510	1,068,326
資産合計	5,209,854	4,913,820
負債の部		
流動負債		
未払費用	1,371,513	1,039,222
未払法人税等	89,232	141,598
未払消費税等	172,620	102,026
賞与引当金	104,208	125,363
その他	140,258	237,970
流動負債合計	1,877,833	1,646,180
固定負債		
退職給付引当金	5,334	5,282
その他	36,770	31,985
固定負債合計	42,104	37,267
負債合計	1,919,938	1,683,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,476,090	1,476,090
資本剰余金	633,575	633,575
利益剰余金	1,179,167	1,121,929
株主資本合計	3,288,833	3,231,595
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,082	△1,222
その他の包括利益累計額合計	1,082	△1,222
純資産合計	3,289,916	3,230,373
負債純資産合計	5,209,854	4,913,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
売上高	7,851,271	7,472,437
売上原価	6,290,617	5,831,217
売上総利益	1,560,653	1,641,219
販売費及び一般管理費	1,297,572	1,327,882
営業利益	263,081	313,337
営業外収益		
受取利息	163	135
助成金収入	7,237	40,369
その他	3,249	3,730
営業外収益合計	10,650	44,235
営業外費用		
支払利息	380	184
その他	1,751	10
営業外費用合計	2,131	194
経常利益	271,599	357,377
特別損失		
和解金	150,000	—
固定資産売却損	—	120
固定資産除却損	58	58
特別損失合計	150,058	179
税金等調整前四半期純利益	121,541	357,198
法人税、住民税及び事業税	52,179	127,972
法人税等調整額	△65,632	20,072
法人税等合計	△13,453	148,044
少数株主損益調整前四半期純利益	134,994	209,153
四半期純利益	134,994	209,153

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	134,994	209,153
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	937	△2,304
その他の包括利益合計	937	△2,304
四半期包括利益	135,931	206,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,931	206,849

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	121,541	357,198
減価償却費	16,375	25,895
のれん償却額	18,711	14,011
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,381	21,121
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△75	△52
受取利息及び受取配当金	△163	△135
支払利息	380	184
和解金	150,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△110,520	232,465
未払金の増減額(△は減少)	△11,014	36,142
未払費用の増減額(△は減少)	△60,676	△332,297
未払消費税等の増減額(△は減少)	△163,849	△70,594
その他	27,559	20,508
小計	△9,346	304,448
利息及び配当金の受取額	163	135
利息の支払額	△380	△184
法人税等の支払額	△12,393	△74,989
法人税等の還付額	71,913	25
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,955	229,435
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,525	△15,168
有形固定資産の売却による収入	—	81
無形固定資産の取得による支出	△47,471	△135
貸付金の回収による収入	170	—
敷金及び保証金の増減額(△は増加)	△12,598	3,717
その他	—	480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,425	△11,025
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△2,858	△5,265
配当金の支払額	△265,296	△265,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△268,154	△270,685
現金及び現金同等物に係る換算差額	△220	369
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△295,845	△51,906
現金及び現金同等物の期首残高	1,626,916	1,747,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,331,071	1,695,991

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,482,738	4,337,721	4,740	26,070	7,851,271	—	7,851,271
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	11,243	1,200	12,443	△12,443	—
計	3,482,738	4,337,721	15,984	27,270	7,863,715	△12,443	7,851,271
セグメント利益	181,522	76,897	5,900	7,279	271,599	—	271,599

(注) 1 売上高の調整額は、セグメント間取引であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,900,543	3,541,148	4,425	26,319	7,472,437	—	7,472,437
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	10,876	970	11,846	△11,846	—
計	3,900,543	3,541,148	15,301	27,289	7,484,283	△11,846	7,472,437
セグメント利益	301,821	44,665	3,541	7,349	357,377	—	357,377

(注) 1 売上高の調整額は、セグメント間取引であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。